

11月29日

議会運営検討協議会

1 検討課題の協議

(1) 会期の見直し

【協議結果】

議会運営検討協議会報告書（第8回）「会期の見直し」（案）について、議会運営委員会へ報告することを確認した。

なお、報告書における委員の発言に関する文言等に細かい修正が必要な場合は、12月12日までに事務局あて申し出ることとした。

【主な意見】

○尾作座長 「会期の見直し」について、協議をお願いしたい。本件については、前回の協議会において、会期を見直す必要があることについては意見が一致したため、協議会での協議を終了し、各委員の意見を取りまとめの上、本件の報告書案を作成し、確認していただくこととなっていた。本日、報告書案を作成し、お手元に配付させていただいているので、内容の確認をお願いしたい。

○佐野委員 よくまとめていただいている。

○尾作座長 ほかになければ、報告書（案）を協議会の結論とし、議会運営委員会委員長あてに報告書を提出することとしたいがよろしいか。

（ 異議なし ）

○尾作座長 それでは、そのように決定する。

なお、各委員の発言部分で細かい文言の修正が必要だと思われる場合は、12月12日（木）までに事務局あて申し出ていただきたい。

---

(2) 水曜日、金曜日開催の曜日及び日数等の検討

【協議結果】

本件検討課題について協議を行ったが、次回引き続き協議を行うこととした。

【主な意見】

○尾作座長 本件については、前回の協議会で、閉会中の委員会は原則として1日を固定し、他の曜日を予備日とすること、会期中の委員会は議案の付託がない場合などは、委員会の判断で開催を行わないことなどの意見が出され、引き続き協議を行うこととなっていた。

前回の意見を踏まえて協議を行っていただきたいが、はじめに、閉会中の常任委員会を原則として1日に固定とすることについて、曜日の設定も含めて御意見を伺いたいと思う。

○佐野委員 団で持ち帰り議論を行ったが、1つは、傍聴者のことを考えると、委員会の開催を1日に絞ってしまうと、請願・陳情の審査が、午前中だと思ったら午後までかかり、傍聴者が帰ってしまうというケースもある。傍聴者への配慮から、できれば午前中で2日間の開催としている現行の運用のままでよいのではないかという意見があった。

特にまちづくり委員会は、請願・陳情が多いので、一日で審査を行うのは大変である。一日だけに限定せずに開催してほしい。現行でも必要のないときは開催していないので、現行のとおりとして、運用をうまくやっただければよいのではないか。

先日のまちづくり委員会では、議案の説明と併せて、請願・陳情の審査を2日間続けて行ったが、準備が大変であり、1日は空けて、連日開催は避けていただきたい。

○沼沢委員 1日空けて開催日を設定すると議論が元に戻る。開催を1日にするというのではなく、開催する日を木曜日と決めて予備日を金曜日とする。まちづくり委員会のように多い場合は、2日やっても結構だし、各委員会の運営で午後まで行うことで1日にまとめるなどとする。基本的には木曜日、金曜日開催をお願いしたい。

○林委員 前回の協議では、委員会の開催曜日は、木曜日、金曜日開催しか選択肢がなかったかのではないか。

○岩隈委員 1日に固定していただいて、そのほかは予備日として、開催するかどうかは委員長が判断すればよい。

○小田委員 前回は、月・火曜日開催という意見も申し上げたが、木・金曜日でも結構である。あくまで原則として木曜日にするということで、委員会の運営によっては、裁量で、プラスして開催できるという認識でよろしいのではないか。

○尾作座長 執行部側との調整について事務局に確認したい。

○石塚議事課長 協議会で曜日が確定した場合は、執行部側に情報提供したいと思う。火曜日の午前中は定例局長会議があるので、委員会を火曜日に開催する場合は調整が必要である。木曜日、金曜日の場合は、執行部側に確認する必要もあるが、大きな会議はないと思われ、問題はないと考えられる。

○林委員 常任委員会の開催について、理事者はどのくらい前であれば、フレキシブルに対応できるのか。

○尾作座長 報告案件が複数局にまたがる場合もあり、また、請願・陳情の審査もあるが、理事者側の都合の考えると、どの程度フレキシブルに対応できるのか。原則木曜日開催で、予備日を金曜日にした場合、ある程度流動的な部分もあるが、対応が可能かどうか。各議員も予定を入れる場合があると思うが。

○佐野委員 前もって、報告案件、請願・陳情の内容のボリュームは分かるので、ある程度日程は調整できるのではないか。

○尾作座長 これまでの意見では、閉会中の委員会の開催は、2日間続けては厳しいとの意見もあったが、木曜日に固定して、金曜日を予備日とするこの意見が多くあった。この件について、会派に持ち帰り検討していただくということでよいか。

○山田（益）副座長 従来の運用では午前中の開催という認識であったが、木曜日固定で金曜日予備日とした場合は、午後の委員会の開催についてはどのように考えればよいか。

○沼沢委員 委員会ごとの判断でよいと思う。案件によって、午後まで委員会を開催して、1日にまとめるかどうかは、委員会の判断でよいのではないか。

○尾作座長 私の場合は登庁に1時間20分かかるので、15分程度の委員会のために登庁するのではなく、午後にかかっても1日にして、終わらせていただく方がよい。

○沼沢委員 そもそも、来て10分程度で終わるような委員会開催はやめようということで、この協議が始まった。

○尾作座長 それでは、閉会中の常任委員会は原則として木曜日に開催し、金曜日を予備日とすることについて、本日のところは持ち帰りいただき、次回協議いただきたい。次回には結論を出したいと思う。

次に、会期中の委員会の開催のあり方について、御意見をお伺いしたい。

前回の協議会では、定例会の会期中の委員会は、議案審査等のため、予算議会は3日間、他の定例会は2日間、全委員会が必ず開催する扱いとなっている。議案付託がない場合などは、各委員会の状況に応じて開催するべきとの意見があり、各会派で検討いただく

こととなっていた。

○沼沢委員 会期中についても同様に、必ず2日間開催しなければならないということではなくて、議案審査が少ない場合などは、委員会ごとの判断でよいのではないかと。

○佐野委員 会期中の委員会は、原則として開催を2日間として、2日間とも開催するかどうかは委員会ごとの判断でよいと思う。

○林委員 無理に開催することはやめた方がよい。

○岩隈委員 特に予算議会の委員会は短い時間で終わることが多い。

○尾作座長 本件については、会期中の委員会の開催は、原則、予算議会は3日間、他の定例会は2日間開催しているが、開催は各委員会で判断するというところで、意見が一致すると思われるが、そのように確認させていただいてよろしいか。

( 異議なし )

○尾作座長 それではそのように確認させていただくが、念のため各会派で確認いただき、意見等があれば次回報告いただきたい。

- 
- (3) 代表質問のあり方、一般質問のあり方
  - (4) 代表質問での一問一答方式等のわかりやすい質問方法の導入
  - (5) 質問方式の見直しに伴う努力目標時間のあり方
  - (6) 代表質問等での対面による質疑の実施

#### 【協議結果】

関連する内容のため、(3)から(6)までの検討課題について一括して協議を行ったが、次回引き続き協議を行うこととした。

○尾作座長 それでは、(3)から(6)まで一括にて御協議をお願いしたい。本件については、今回の協議会から御協議いただくものである。

○岩隈委員 前期に、我が会派が、代表質問について、一問一答制を導入してはどうかという提案をしたが、会派の中でいろいろとお話させていただき、意味合いとしては、冒頭から最後まで一問一答方式ということではなく、例えば議案と市政一般に分けたり、再質問のときは一問一答方式にするなど、根底にあるのは、分かりやすい質問形式ということ

である。何でもかんでも一問一答方式にするということではないので、柔軟に行い、市民に聞きやすい、分かりやすい方式であればよい。

○沼沢委員 まず、一問一答方式を導入するかしらないかということを中心に議論しないと、対面方式という議論も出来ないのではないか。一問一答方式とした場合に、対面方式でやるとどうなるのか。他都市でも、対面式演壇があっても最初は一括で演壇から質問を行い、後は対面式演壇という方式が多い。対面式ではなく、演壇で質問を行い、自席に戻って質問を行うことで構わないと思う。本市は代表質問でその形式で行っている。

かつては、自席だと傍聴者には後ろ姿しか見えなかったが、今はディスプレイもあり、正面から見えるので全く問題がないのではないかと。一問一答方式をどうするかをまず議論して、その後、対面方式を行うのか議論した方がよい。

○林委員 民主党さんが言われるように、再質問の部分だけでも一問一答方式で行うことはできるのではないかと。初めの質問から一問一答方式では、時間のことも含めて考えたらどうなのか。現行の代表質問が一番効率のよいやり方であると思うし、代表質問は現行の方法でよいのではないかと。一般質問については、ほとんどの方が一問一答方式で行っている。

○沼沢委員 一問一答方式を導入するかは、これについては選択制で構わないと思う。一括でなくてはいけないということではないと思うので、その範囲をどこまでにするのか、議案だけにするのか、市政一般だけにするのか、その辺のガイドラインだけを決めておけば、一括でなければならないという話ではない。

○佐野委員 選択できればどちらでもよいのではないかと。質問すると大体絞られてくると、最後は一問一答のようになる。過去の共産党の意見としては、現行では演壇から戻り再質問を自席から行い、答弁もすぐに局長席からあるが、対面式演壇を作ると、議員は脇に待機するにしても、局長が答弁席まで来る時間が無駄ではないかということである。

○沼沢委員 自席の方がよいのか。

○佐野委員 その方が効率的である。

○林委員 対面式演壇は必要ない。

○佐野委員 例えば、将来、庁舎の建てかえを想定しているのと、そのときに議論して、設置するかを議論してもよいのではないかと。

○林委員 速記席はなくした方がよい。

○小田委員 質問方式は一括方式でよいのではないかと。選べる形でもよい。物

理的に考えると現在の議場では対面式演壇は斜めにしか設置できないのではないかと。無理に設置するよりは、傍聴席に顔が見えるというメリットもあるので、現行のままでもよいのではないかと。

○尾作座長 おおむね意見がまとまりそうであるが、一旦、本日の議論の内容をお持ち帰りいただき、各会派に報告の上意見を取りまとめていただき、次回の協議会で報告していただきたい。

○織田議会運営委員会副委員長 先日、議会運営委員会で視察を行った。本市も端の議席が余っているが、それぞれの議会が定数削減をやっている中で有効活用している議会もある。根本的に増設するのではなく、神戸市など、余った議席を対面式演壇として使っている議会もあったので、大きくお金をかけなくてもやろうと思えばできるのではないかと。議会運営委員会でそのような視察も行ったので、参考までに。

○沼沢委員 神戸市では、最初の質問のときは登壇で、その後は質問席で再質問を行っている。そこでわざわざ質問を行う必要があるのか。例え対面式演壇を設置するにしても、佐野委員の言うとおりに、新しく庁舎を建て替えたときに、いるのかいないか分からないので、可動式の演壇の設計にすればよいのではないかと。

○松原議会運営委員会委員長 議会運営委員会で視察をしてきたが、健常者は行ったり来たりできるのだが、車椅子の方、様々な障害を持った方にしてみれば、自席から移動して質問を行うのがよいのか、自席でやるのがよいのかは、比べたらおのずからどうしたらいいのかということは分かるので、健常者だけではなくて、他都市の事例を見ると、障害を持った方たちが質問した場合の配慮があり、大変な費用もかかるということも確認した。そういったこともあったということも申し添えたい。

○沼沢委員 努力目標時間について、代表質問の総会議時間数は、会派数の減少で短縮された経緯があるが、会派数が増えた場合は、会議時間数の増加も考えられるのか。

○石塚議事課長 会派数が増えた場合は議会運営委員会で協議、確認されるものと思われる。代表質問の時間は、通常、市議会議員選挙後の世話人会で協議、確認を行い、それを引き継ぎ、議会運営委員会において、協議、確認していただいている。協議、確認する場としては選挙後の世話人会、議会運営委員会になると思う。

○岩隈委員 協議の進め方について、代表質問について議論して、一般質問は後日行うということでもよいのか。

○尾作座長 一括して議論いただいているテーマについて、それぞれ各会派で確認いただ

きたいと思う。

○林委員 努力目標時間のあり方についてはどのように理解すればよいか。

○石塚議事課長 4件は関連した内容である。仮に代表質問と一般質問のあり方を見直すと、例えば代表質問を一問一答方式にして、対面方式で行うとなると、質問時間も変わるのではないかという議論につながるのではないかと思う。極端な話であるが、3時間、一問一答で行うのかという話になると、国会などでは党首討論は60分以内であるので、当時、そのような背景もあったかと思うので、そのような話も出てきたと推測される。

○尾作座長 例えば、一般質問については、国会のように、各会派の持ち時間制として、質問議員の割り振りは会派内で調整するという方法もある。

○石塚議事課長 一般質問の時間のあり方については、昨年の検討協議会で協議を終え、報告書を議運に報告しており、議会運営委員会において、意見が一致しないということで結論が出ている。

○林委員 質問方式の見直しにより、例えば代表質問に関して、一問一答方式とした場合に努力目標時間も考え直さなくてはならないということで理解した。

○尾作座長 それでは、本件については、次回以降、引き続き御協議いただきたいと思うがよろしいか。

( 異議なし )

○尾作座長 それでは、次回、引き続き御協議いただきたいと思うので、よろしく願いしたい。

---

## 2 その他

### 【次回会議日程】

○ 平成26年1月24日(金)午後1時に開催することを確認した。

午後1時58分閉会